

北見情報ビジネス専門学校

情報通信科 2年生

専門科目 シラバス

科目名 情報管理論	授業の種類 (講義) 演習 実習	授業担当者 今北 克弥
時間数 (単位数) 6 単位	学年・時期 2 学年	区分 (必修) 選択
〔授業の目的・ねらい〕 基本情報技術者試験の合格を目標とし、情報技術の基礎知識を習得する。		
〔授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法〕  ① 基本情報技術者試験 科目 A 問題対策  ② 基本情報技術者試験 科目 B 問題対策		
〔使用テキスト・参考文献〕 キタミ式イラスト IT 塾 基本情報技術者 令和 05 年 基本情報技術者試験科目 B 問題集	〔単位認定の方法及び基準〕 (試験の評価基準など) 定期試験 (筆記) により評価、40 点以上を合格とする。 (40 点～59 点 C 評価、60 点～79 点 B 評価、 80 点～100 点 A 評価)	
〔関連科目〕 情報概論		

科目名 プログラミングⅡ	授業の種類 講義 <b>演習</b> 実習	授業担当者 小湊 知典（実務経験：PC/スマートフォン等デバイスへのネットワーク構築業務に従事）
時間数（単位数） 12単位	学年・時期 2学年	区分 <b>必修</b> 選択
〔授業の目的・ねらい〕 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Java を使用した実践プログラミングの習得</li> <li>・ Android アプリケーション開発</li> <li>・ Raspberry Pi を使用した電子工作等プログラム作成</li> </ul>		
〔授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法〕 <p>Java 実践編</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① インスタンスの基本操作</li> <li>② さまざまな種類のクラス</li> <li>③ 関数とラムダ式</li> <li>④ JVM 制御とリフレクション</li> <li>⑤ 非標準ライブラリの活用</li> <li>⑥ ファイルの操作</li> <li>⑦ さまざまなファイル形式</li> <li>⑧ ネットワークアクセス</li> <li>⑨ データベースアクセス</li> <li>⑩ Java servlet/JSP 概要</li> <li>⑪ Spring Boot3 概要</li> </ol> <p>Android アプリケーション開発(kotlin)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① Android（開発環境準備）</li> <li>② Android（じゃんけんアプリ）</li> <li>③ Android（加速度センサー）</li> </ol> <p>Raspberry Pi プログラム作成(python)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① LED ライト点灯プログラム</li> <li>② 人感センサープログラム</li> <li>③ webAPI 用いた外部連携</li> </ol>		
〔使用テキスト・参考文献〕 <p>スッキリわかる Java 入門 実践編  はじめての Android プログラミング  ラズベリーパイで電子工作入門ガイド  スッキリわかる Java サーブレット/JSP 入門  プロになるための Spring 入門ーゼロからの開発力養成講座</p>	〔単位認定の方法及び基準〕 <p>（試験の評価基準など）  定期試験により評価、40 点以上を合格とする。  （40 点～59 点 C 評価、60 点～79 点 B 評価、  80 点～100 点 A 評価）</p>	
〔関連科目〕		

科目名 web クリエータⅡ	授業の種類 講義 演習 実習	授業担当者 林 将史
時間数（単位数） 7単位	学年・時期 2 学年	区分 必修 選択
〔授業の目的・ねらい〕 PHP の実践的な知識・技術を習得する フレームワークの laravel を使用してアプリケーションの開発を行う		
〔授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法〕  PHP の基礎、応用 基礎 ① JSON の読込 ② フォームに入力した内容の読込 ③ チェックボックス等の値の読込 ④ 正規表現 ⑤ Cookie に値を保存する ⑥ セッションに値を保存する ⑦ 電子メールの送信 ⑧ ファイルのアップロード受信  応用 ① PHP とデータベースによる Web システム設計 ② 掲示板作成  Laravel によるつぶやきアプリの開発 ① 開発環境の設定 ② データベースからの情報取得（Read） ③ 投稿処理（Create） ④ 編集処理（Update） ⑤ 削除（Delete） ⑥ サービスコンテナについて ⑦ ログイン機能の追加 ⑧ Laravel Vite を用いたフロントエンド作成 ⑨ アプリケーションのテスト ⑩ GitHub Actions で CI を行う ⑪ アプリケーションのデプロイ		
〔使用テキスト・参考文献〕 よくわかる PHP の教科書（マイナビ） プロフェッショナル Web プログラミング（MdN）		〔単位認定の方法及び基準〕 （試験の評価基準など） 定期試験により評価、40 点以上を合格とする。 （40 点～59 点 C 評価、60 点～79 点 B 評価、80 点～100 点 A 評価）
〔関連科目〕		

# 共通科目

科目名 インターンシップⅡ	授業の種類 講義 演習 <b>実習</b>	授業担当者 企業、医療機関等による
時間数（単位数） 2単位	学年・時期 2学年・前期	区分 <b>必修</b> 選択
〔授業の目的・ねらい〕 目標 1, 2年次に得た技術及び知識を活用し、企業又は医療機関等にて実習を行うことにより最新の動向または実践的な技術及び知識を習得する 職場にて実習を行うことにより、チームでの作業又はコミュニケーションの必要性を体験する		
〔授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法〕 ①インターンシップにおける心得又はルールの周知 ②履歴書および必要書類作成 ③電話練習 ④実習先アポイント ⑤実習先にて10日間の実習 実習先では企業、医療機関等により下記の内容を4段階評価（優、良、可、不可）にて行う 1 出席状況、2 服装、3 挨拶、4 言葉遣い、5 接客態度、6 協調性、7 研究心、8 責任感 9 理解判断力、10 専門知識、11 専門技術、12 積極性、13 計画性、14 社会性、15 総合評価  ⑥礼状作成、自己評価の実施 ⑦報告会にて実習内容、得た知識や経験等のプレゼンテーション実施 ・インターンシップ先 （総合事務科） 病院、診療所、調剤薬局、介護施設（介護事務）、金融機関、一般企業 （情報通信科） IT 企業、広告代理店、印刷業 （ホテル観光ビジネス学科） ホテル、旅行代理店、観光協会		
〔使用テキスト・参考文献〕		〔単位認定の方法及び基準〕 （試験の評価基準など） 出席状況により履修
〔関連科目〕		

科目名 オーラル英語Ⅱ	授業の種類 (講義) 演習 実習	授業担当者 Raorane Neeta (ラオラネ ニータ)
時間数(単位数) 1単位	学年・時期 2学年	区分 (必修) 選択
〔授業の目的・ねらい〕 オーラル英語Ⅰの基礎に磨きをかけ、場面やテーマに応じた内容理解と英語表現が出来る応用力を養成する。		
〔授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法〕  1. オリエンテーション(授業の内容と進め方)  2. 教材 ※ プリント配布→A4の紙ファイルに綴じる ① テキスト：旅の英会話（旅先での不測の事態・緊迫の瞬間に発話できる訓練） ② 今日の一言(場面に応じた表現の理解) ③ 和文英訳(現在・過去・未来・完了を使い、日常表現を英文で表す練習) ④ 英語の歌、英語の物語、場面の英語表現(CD・DVDを利用)  3. テーマ ① 専門学校での生活を振り返って ② 卒業後の進路について		
〔使用テキスト・参考文献〕 RHTYHMICAL CONVERSATION(5分間 旅の英会話)	〔単位認定の方法及び基準〕 (試験の評価基準など) 出席状況による	
〔関連科目〕		

科目名 ビジネス教養Ⅱ	授業の種類 (講義) 演習 実習	授業担当者 藤澤 章
時間数(単位数) 1単位	学年・時期 2学年	区分 (必修) 選択
〔授業の目的・ねらい〕 目的 全経社会人常識マナー検定2級合格を目標 ねらい 社会人としての常識・マナーの習得及び就職指導(自己分析・就職活動の動き方)		
〔授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法〕 ① 社会常識 ② 仕事について ③ 一般知識 ④ ビジネスコミュニケーション ⑤ ビジネスマナー ⑥ 履歴書作成・面接指導		
〔使用テキスト・参考文献〕 社会人常識マナー検定 2,3 級 社会人常識マナー検定試験過去問題集	〔単位認定の方法及び基準〕 (試験の評価基準など) 定期試験により評価、40点以上を合格とする。 (40点～59点 C評価、60点～79点 B評価、80点～100点 A評価)	
〔関連科目〕		

科目名 情報処理演習Ⅱ	授業の種類 講義 (演習) 実習	授業担当者 今北 克弥
時間数(単位数) 2単位	学年・時期 2学年	区分 (必修) 選択
〔授業の目的・ねらい〕 Microsoft office Excel/ word/PowerPoint2016の様々な機能を効果的に使用し、 マイクロソフト オフィス スペシャリスト試験の合格を目標とする。		
〔授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法〕 ① Excel 1) ブックのオプションと設定の管理 2) ユーザー定義の表示形式やレイアウトの適用 3) 高度な機能を使用した数式の作成 4) 高度な機能を使用したグラフやテーブルの作成  ② Word 1) 文書のオプションと設定の管理 2) 高度な機能を使用した文書のデザイン 3) 高度な機能を使用した参考資料の作成 4) ユーザー設定の Word 要素の作成		
〔使用テキスト・参考文献〕 Microsoft Excel 2016Expert MOS 対策テキスト&問題集 Microsoft Word 2016Expert MOS 対策テキスト&問題集	〔単位認定の方法及び基準〕 (試験の評価基準など) 定期試験により評価、40点以上を合格とする。 (40点~59点 C評価、60点~79点 B 評価、80点~100点 A評価)	
〔関連科目〕		

科目名 総合実践Ⅱ	授業の種類 講義 <b>演習</b> 実習	授業担当者 鈴木ひろ子
時間数（単位数） 1単位	学年・時期 2学年	区分 <b>必修</b> 選択
〔授業の目的・ねらい〕 スタジオレッスン 基礎体力の維持、向上が目的、エアロビクス等を行う		
〔授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法〕  スタジオレッスン <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎運動</li> <li>・エアロビクス</li> </ul>		
〔使用テキスト・参考文献〕	〔単位認定の方法及び基準〕 （試験の評価基準など） 出席状況により評価	
〔関連科目〕		

科目名 道德Ⅱ	授業の種類 (講義) 演習 実習	授業担当者 土澤 満
時間数(単位数) 1単位	学年・時期 2学年	区分 (必修) 選択
〔授業の目的・ねらい〕 社会人として必要な、社会生活を営む上で、ひとりひとりが守るべき行為の規準を身につける		
〔授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法〕  1年時の授業を社会人としての立場も踏まえて学習する 1) 自分自身に関すること 2) 人とのかかわりに関すること 3) 集団や社会とのかかわりに関すること 4) 生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること		
〔使用テキスト・参考文献〕	〔単位認定の方法及び基準〕 (試験の評価基準など) 出席状況により評価	
〔関連科目〕		

# 選択科目

科目名 CG 映像作成基礎	授業の種類 講義 <b>演習</b> 実習	授業担当者 今北 克弥
時間数 (単位数) 3単位	学年・時期 2学年	区分 必修 <b>選択</b>
〔授業の目的・ねらい〕 Adobe 社製 Illustrator の使用・活用方法を身に付ける。 Adobe 社製 Premiere Pro の使用・活用方法を身に付ける。		
〔授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法〕 ～Illustrator～ ①Illustrator を知る(画面構成、操作方法、しくみ、保存形式・方法) ②イラスト作成による Illustrator の基本操作 ③ロゴの作成 (図形の変形、グラデーション、グループ化) ④名刺作成 (文字入力、整列) ⑤地図作成 (曲線の作成、アイコン配置、マスク) ⑥ポストカード作成 (パターン作成) ⑧ブログのタイトル画像作成 (オブジェクト作成)  ～Premiere Pro～ ①Premiere Pro 基礎編 映像編集の基礎 ②Premiere Pro 入門編 ・カット編集とインサート編集 ・基本的な音声補正 ③Premiere Pro 中級編 ・インタビュー動画の作成 (マルチカメラ機能) ・インパクトのある動画の切り替え ・手ブレ補正 ・フリーズフレームを使用した分身動画 ・手書き風タイトルの作成方法 ④Premiere Pro 上級編 ・スマホの画面を使ったシーンの切替演出 ・タイトルアニメーションの作成方法 ・基本的な色補正 ・さまざまな色調の作り方 ・タイムリマップの作成方法 ・自動モザイクの作成方法 ・エンドロールの作成方法 ・グラフィックの作成方法と合成 ・イラストアニメーションの柵瀬方法		
〔使用テキスト・参考文献〕 デザインの学校 これからはじめる Illustrator の本 プロが教える！Premiere Pro デジタル映像編集講座 ソーテック社		〔単位認定の方法及び基準〕 (試験の評価基準など) 出席状況により評価
〔関連科目〕		

科目名 英検	授業の種類 (講義) 演習 実習	授業担当者 小湊 知典
時間数(単位数) 3単位	学年・時期 2学年	区分 必修 (選択)
〔授業の目的・ねらい〕 目標 英検3級取得を目標 ねらい 英文・リスニングの基礎知識習得		
〔授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法〕  1) 文法 2) 単語・熟語 3) 会話文 4) 長文読解 5) 英作文 6) リスニング 7) 英語面接		
〔使用テキスト・参考文献〕 英検3級総合対策教本 改訂増補版 2023年度版 英検3級 過去6回全問題集 暗記で合格 英検3級 新試験対応版	〔単位認定の方法及び基準〕 (試験の評価基準など) 出席状況により評価	
〔関連科目〕		

科目名 簿記基礎	授業の種類 <input checked="" type="radio"/> 講義    演習    実習	授業担当者 田名部 奈緒美
時間数（単位数） 3単位	学年・時期 2学年	区分 必修 <input checked="" type="radio"/> 選択
〔授業の目的・ねらい〕 目標 全国経理教育協会簿記能力検定3級取得を目標 ねらい 簿記の基礎知識習得		
〔授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法〕  ① 財務諸表（貸借対照表・損益計算書） ② 勘定科目 ③ 仕訳 ④ 主要簿と補助簿 ⑤ 決算 ⑥ 特殊商品売買 ⑦ 特殊仕訳帳 ⑧ 個別原価計算 ⑨ 部門別原価計算 ⑩ 等級別原価計算		
〔使用テキスト・参考文献〕 全経簿記能力検定試験 公式テキスト	〔単位認定の方法及び基準〕 （試験の評価基準など） 出席状況により評価	
〔関連科目〕		